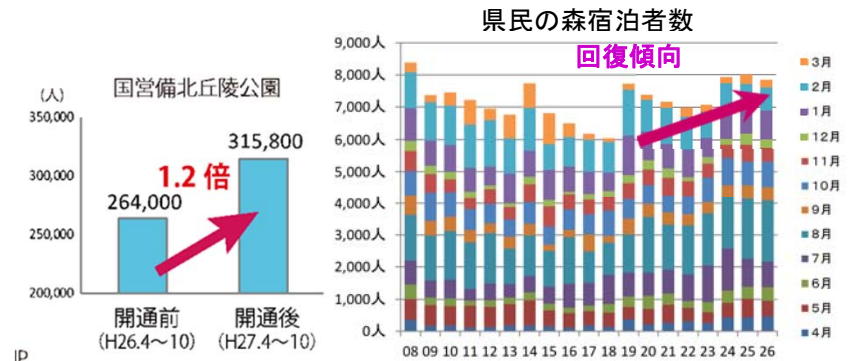
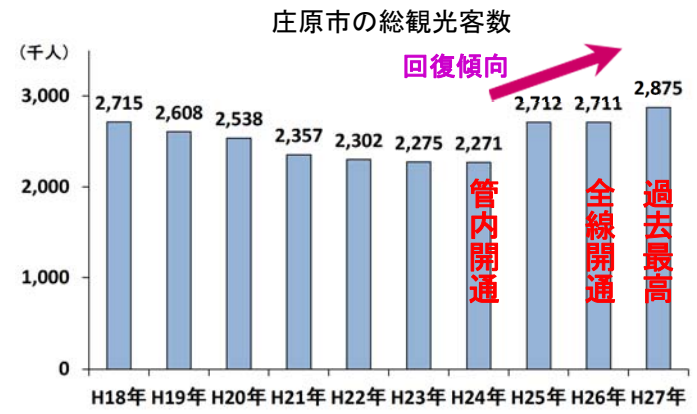


観光振興に資する基盤整備の強化 ～比婆いざなみ街道を活かす周遊ネットワークの形成～



広島県庄原市には、豊かな自然環境や里山景観を背景とした観光資源などの地域資源が豊富にあり、中国横断自動車道尾道松江線の開通以降、観光客数が回復傾向にありましたが、平成27年度に過去最高の観光客数を記録しています。

【尾道松江線(やまなみ街道)開通前後の観光客数の推移】



防災・減災対策の充実・強化



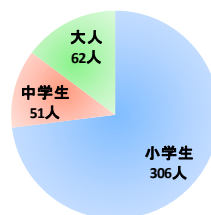
平成22年庄原豪雨災害篠堂川復旧記念碑前にて



小中学校への防災出前講座の積極展開により、防災意識の向上を図ります。

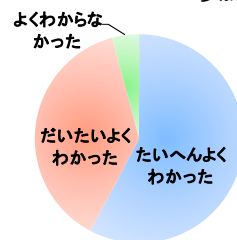


参加者の内訳

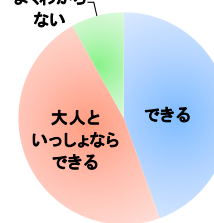


10校14回の集計

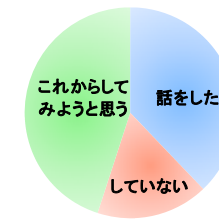
参加者の感想(アンケート調査結果)



Q 講座内容



Q 避難できると思う



Q お家の人へ

【小学生の声】



- ・初めて知ったことがいっぱいあって、土砂災害が起こりやすい県だと初めて知った。
- ・庄原市でも大きな災害があったので、これからは気を付けたい。
- ・家に帰って家族に話したり、聞いてみたり、家族と一緒に避難したいと思った。
- ・模型実験で土砂災害のことがわかりやすかったし、天気予報にも気を付けたい。

【中学生の声】



- ・自分には関わりのないことと思っていたが、危険な箇所が近くにあることに気付いた。
- ・防災マップで、自分の家はどのように危険か、もう一度家族と確認したい。
- ・模型実験では、土砂災害の種類によって起きることは違うが、人の命を奪う恐ろしいものだと分かった。

総合的な治水対策の推進 ～災害に強い県土づくり～

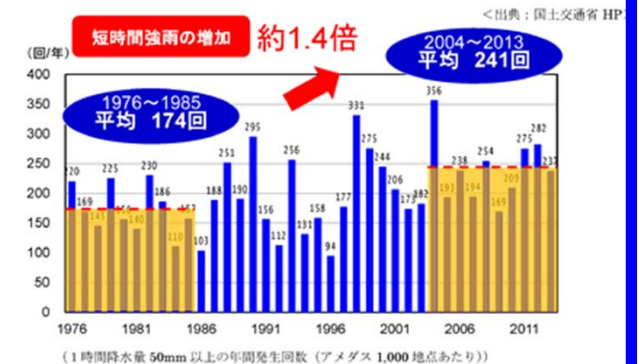


【試験湛水中の庄原ダム】
平成28年5月

流域面積	4.2km ²
ダム高さ	42m
堤頂長	118.5m
堤体積	42,800m ³
総貯水容量	701,000m ³
有効貯水容量	638,000m ³
(洪水調節)	420,000m ³

近年、局地的豪雨や強雨の発生件数が増加しており、
着実な河川改修が必要。

時間雨量 50mm を超える短時間強雨の発生件数が増加（約30年前の約1.4倍）



庄原ダムは、一級河川江の川水系西城川の支川大戸川に建設された多目的ダムで、洪水被害から家屋819戸、農地295haを防御するほか、農地5.7haへの不特定用水補給や計画取水量4,150m³/日の水道用水の供給ができる規模を持ち、水資源の有効活用にも役立ちます。

～試験湛水完了後に

- 直下流にお住まいの方々からご感想をいただきました～
- ・増水の仕方が和らぎ、水の見回りの心配が解消した。
 - ・子どもが平成22年の豪雨災害を思い出すことがあるが、増水時の石がぶつかり合う音も聞こえなくなり、安心している。
 - ・平成22年は床まで浸水したがー安心。
 - ・これから本格的な梅雨期なので状況を見守りたい。